

第77回
愛媛県中学校総合体育大会
(卓球競技の部)

監督者会議資料



日時 令和7年7月23日・24日

場所 愛媛県武道館 主道場

競技上の注意・諸連絡

審判長・愛媛県中体連卓球専門部長 大西 雅俊

本大会は、現行の日本卓球ルールに基づいて行います。

1 大会参加者について

本大会では、団体戦と個人戦を行います。団体戦の1チームの編成は、同一チームの選手8名以内、監督（当該校教職員）1名をもって編成するものとします。なお、監督の他にアドバイザー1名のベンチ入りを認めます。個人戦は男女ともシングルスとダブルスを行います。1人の選手がシングルスとダブルスの両方に出ることはできません。

① 団体戦のアドバイザーについて

- ・学校部活動に関しては、出場校の教職員（部活動指導員を含む）もしくは校長の承認を得た成人の外部指導者のいずれかとします。
- ・地域スポーツ団体に関しては、その団体の20歳以上の構成員とします。

② 個人戦のアドバイザーについて

- ・選手1名（ダブルスでは1組）につき1名のベンチ入りを認めます。
- ・学校部活動に関しては、監督・当該校の教職員（部活動指導員を含む）・校長の承認を得た外部指導者・生徒のいずれかとします。
- ・地域スポーツ団体に関しては、その団体の構成員とします。
- ・試合中のアドバイザーの変更は認めません。

2 マッチと大会使用球について

11ポイント（点）制の5ゲームズマッチ（試合）で行い、サービスは2ポイント交代とします。大会使用球は40ミリメートルの（公財）日本卓球協会公認のホワイトボール（プラスチックボール）とします。VICTAS（VP40+）、Nittaku（PREMIUM CLEAN）、Butterfly（R40+）の3種類のボールから、マッチごとに選択するようにします。

3 競技方法について

団体戦、個人戦ともに、トーナメント戦方式で行います。

団体戦は4シングルス・1ダブルスの6人制で、3番目にダブルスを行います。試合はすべて3点先取法で行います。ただし、各校最初の試合は5番まですべてのマッチを行います。団体戦のベンチに入ることができるのは、その中学校に在籍し登録している生徒（選手8名以内）および監督・アドバイザーだけです。

4 競技服装について

競技服装は半袖シャツ、ショーツまたはスカートとします。在籍している中学校名入りのゼッケンを背中の中真ん中に着用してください。（全国中学校卓球大会では、団体戦・個人戦ともに2種類以上の服装が必要です。また、団体戦はチーム全員に2種類以上の同じ服装が必要です。）競技服装の主たる

色はボールの色と明らかに違う色でなければならないので、白色を基調とするものは着用できません。卓球の公認用具指定業者を除いて、在籍している中学校名以外の文字等がある競技服装は着用できません。外に出すタイプを除いて、半袖シャツはショーツまたはスカートの中に入れて競技してください。ただし、事情のある場合は、審判長に連絡してください。

5 ラケット・ラバーについて

ルールに適合したラケット・ラバーでマッチに臨むことは選手自身の責任です。ラバーはラケット本体より大きかったり、小さかったり、そして厚かったり、平坦性に欠けていたりしてはいけません。また、日本卓球協会が公認していない外国製のラケット本体を大会で使用する場合は審判長に事前に許可を受けてください。

6 ラバーの貼り替えについて

ラバーを貼り替える必要が生じたときには日本卓球協会が公認した接着剤で指定された場所で貼り替えてください。その場合、競技の進行に支障をきたさないよう十分に注意してください。

7 プレーの継続性について

マッチ中、プレーは継続されなければなりません。プレーとプレーの間は時間をとらないよう気をつけてください。間合いをとりすぎるとバッドマナーとして扱います。汗を拭くためのタオルの使用は6ポイントごとのチェンジサービスのときに許可されます。サービスが1ポイントごとになったときも6ポイントごとにタオルの使用が許可されます。故意の引き延ばしと見られる行動はしないでください。

8 アドバイスについて

選手がアドバイスを受けることができるのはゲーム間の1分以内の休憩時間やタイムアウトの要求が認められたとき、そして認められた競技の緊急中断のときだけとします。このとき、選手はプレー領域の3m以内にとどまらなければなりません。マッチ開始直前の2分間の練習の後にはアドバイスを受けることはできません。また、この規定時間以外にベンチや観客席からの声やジェスチャー・サイン等で指示・アドバイスを受けてはいけません。

9 抗議権について

抗議権は団体戦の場合は監督に、個人戦は選手本人にあります。団体戦・個人戦ともにアドバイザーには抗議権はありません。

不明な点が生じた場合は、試合を中断して審判長に連絡してください。協議のうえ決定します。ただし、事実の判定（セーフかアウトか等）については、抗議できません。

10 オーダー提出とタイムテーブルについて

団体戦のオーダー提出は遅れないようにしてください。いったん提出したオーダーは変更できません。オーダーの提出時刻は、その都度本部よりアナウンスさせていただきます。

11 タイムアウトについて

1 マッチに 1 回、1 分以内でタイムアウトを要求することができます。団体戦でベンチ入りしているアドバイザーは、複数コートを同時に使用して行う場合、タイムアウトを要求することができます。

12 促進ルールについて

促進ルールは両方の選手または組からの要請があった場合やゲーム開始後 10 分経過しても終了しない場合に適用されます。ただし、両方の選手または組のポイントスコアの合計が少なくとも 18 ポイントに達した場合には促進ルールは適用されません。

13 練習等について

マッチ開始直前に 2 分間を限度としてそのマッチで使用するテーブルで練習できますが、正規の休憩時間には練習できません。

14 サービスについて

2 本交代、オープンハンドサービスを厳守してください。サービスを出す際は、いったん静止し、ボールを明らかに 16 cm 以上、ほぼ垂直に投げ上げ、落下する途中を打ってください。サービスが開始されてから、ボールが打たれるまでの間、ボールは常にプレイングサーフェスよりも高い位置(コートの高さより上方)でかつエンドラインの後方になければなりません。またその間、サーバーまたはパートナーの体の一部または着用している物でボールがレシーバーから隠れない(常にレシーバーに明らかに見える)ように気を付けてください。

疑わしいサービスの場合は、本部が認めた場合のみ、警告→失点とします。

15 審判について

今大会は相互審判、または敗者審判で行います。また今年度は団体・個人全ての試合において、シングルスは原則 1 名審判(主審兼副審)で行います。ダブルスは、審判が確保できない場合を除いて原則 2 名審判で行います。

団体戦では、全ての試合を相互審判で行います。若番のチームが 1・3・5 番、老番のチームが 2・3・4 番の審判を出してください。

個人戦では、各コート最初の試合は相互審判で行います。シングルスの場合は若番のチームから 1 名、ダブルスは両チームから 1 名ずつ審判を出してください。それ以降の試合は敗者審判で行います。

16 進行について

団体戦・個人戦ともに、若番のチーム(または選手)が本部に向かって左側を使用してください。

団体戦については、原則 2 台進行で行います。また他の試合の妨げになるため、試合後の選手による相互の監督への挨拶は禁止とします。

個人戦は待機システム※1で進行します。

※1…選手は、自分の試合の 1 つ前の試合が始まった時点で、自分が試合をするコートのベンチ付近で待機します。自分の試合の 1 つ前の試合が終わり次第、コートについて自分の試合を開始してください。特に変更等がない場合は、本部から試合開始のアナウンスは行いません。

17 監督・アドバイザーの服装について

「4 競技服装について」より、選手の競技服装については「白色を基調とするものは着用できません」となっております。ベンチに入る監督やアドバイザーの方も、白を基調とする服装は御遠慮ください。

18 四国総体出場枠、入賞等について

四国中学校総合体育大会（四国総体）への出場枠は以下の通りです。なお、今年度の四国総体は、令和7年8月6日（水）、7日（木）の2日間、丸亀市民体育館で開催されます。

- 団体戦・・・・・・・・男女各3チーム
- 個人戦シングルス・・・・男女各10名

団体戦、個人戦ともにベスト4以上を入賞とし、賞状等を授与します。今年度は表彰式を行わないことになっていますが、競技終了後に簡易的な表彰式を行う予定です。学校の都合で早くお帰りになられる場合は、本部まで御連絡ください。賞状等を個別にお渡しいたします。

19 四国総体出場の権利を得たチーム、または選手の監督の方へ

- 試合終了後、必ず、四国総体出場の手続きを行ってからお帰り下さい。

場所は当日お知らせします。

- 7月29日（火）に実施される強化練習会（岡山県中体連主催）に参加することができます。岡山県から交通費の補助も支給されます。詳細については、四国総体の手続時に、専門部長より説明させていただきます。

タイムテーブル 大会1日目（団体戦）

7月23日（水）

時間	活動	備考
8：30	開場	<ul style="list-style-type: none"> ・入館時に走ったりしないよう、チーム責任者が先頭を歩いて、選手を誘導してください。 ・各チーム、監督者会議に間に合うように来てください。 ・監督は選手を入館させた後、本部席（競技フロア内）で受付を行ってください。メンバー変更などがありましたら、その際に変更届を提出してください。また、昨年度の優勝・準優勝チームはそれぞれ優勝旗・準優勝カップを返還してください。
9：00	公式練習開始	<ul style="list-style-type: none"> ・公式練習の時間と割当は以下の通りです。 （前半）9：00～9：15 東予地区のチーム （後半）9：25～9：40 中予・南予地区のチーム ※ 練習台については、当日アナウンスさせていただきます。地区別で指定されたコートを使用してください。
9：15	監督者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・場所は <u>1階主道場の外のロビー</u>で行います。
9：40	移動時間	<ul style="list-style-type: none"> ・各コート第1試合のチームは、試合コートへの移動を開始します。 ・各コート第1試合のチームの監督は、<u>開始式までにオーダー提出をお願いします。</u>
9：50	開始式	<ul style="list-style-type: none"> ・開会式はありませんが、簡単な連絡等を行います。 ・各コート第1試合のチームがベンチに入った状態で、開始式を行います。
10：10	競技開始	<ul style="list-style-type: none"> ・各コート第1試合は一斉に開始します。 ・各コート第1試合より後のオーダー提出の時刻等は、本部からアナウンスします。 ・各チーム、試合が終了した時点で、速やかな退館に御協力ください。
17：00	競技終了予定	<ul style="list-style-type: none"> ・試合進行によって前後する可能性があります。

タイムテーブル 大会2日目（個人戦）

7月24日（木）

時間	活動	備考
8：30	開場	<ul style="list-style-type: none"> ・入館時に走ったりしないよう、チーム責任者が先頭を歩いて、選手を誘導してください。 ・各チーム、監督者会議に間に合うように来てください。 ・監督は選手を入館させた後、本部席（競技フロア内）で受付を行ってください。棄権やアドバイザー等の変更がありましたら、その際に変更届を提出してください。
9：00	公式練習開始	<ul style="list-style-type: none"> ・公式練習の時間と割当は以下の通りです。 （前半）9：00～9：15 中予・南予地区のチーム （後半）9：25～9：40 東予地区のチーム ※ 練習台については、当日アナウンスさせていただきます。地区別で指定されたコートを使用してください。
9：10	監督者会議	<ul style="list-style-type: none"> ・場所は <u>1階主道場の外のロビー</u>で行います。
9：40	移動時間	<ul style="list-style-type: none"> ・各コート第1試合と第2試合の選手は、試合コートへの移動を開始します。
9：45	開始式	<ul style="list-style-type: none"> ・開会式はありませんが、簡単な連絡等を行います。 ・各コート第1試合、第2試合の選手が試合コートに付いた状態で、開始式を行います。
10：00	競技開始	<ul style="list-style-type: none"> ・第1試合は一斉に開始します。 ・各チーム、全ての選手の試合が終了した時点で、速やかな退館に御協力ください。
17：00	競技終了予定	<ul style="list-style-type: none"> ・試合進行によって前後する可能性があります。

会場使用上の注意

1 持ち物について

- (1) 貴重品の管理を徹底してください。盗難のおそれがあります。
- (2) お帰りの際は、忘れ物のないよう御注意ください。

2 マナーについて

- (1) 上靴と下靴の区別をお願いします。県武道館内は上靴、外は下靴となっております。靴はシューズ袋に入れて持ち運び、入口付近に靴を置かないようにしてください。
- (2) トイレをきれいに利用してください。スリッパを並べること、手をハンカチで拭くことなど、トイレをきれいに使うよう、各校御指導をお願いいたします。
- (3) ゴミの持ち帰りにご協力ください。
- (4) 観客席の手すりから身を乗り出しての応援はしないでください。転落のおそれがあります。また、手すりのところに物を置かないようにしてください。物が落下し、選手がケガをするおそれがあります。
- (5) 体育館内でのアップは禁止とします。廊下を走ったり、壁打ちをしたりしないでください。
- (6) 競技フロアに出入りする際は、扉を静かに開閉するように心掛けてください。なお、扉は開けた人が必ず閉めるようにしてください。開けたままにすると、外からの光や風が入り、競技の妨げになるおそれがあります。
- (7) フロアでの動画や写真の撮影については、必ず対戦相手の承諾を得るとともに、競技領域を最優先する配慮が必要です。また、撮影したもの（観客性からの撮影も含む）をネット上にアップロードする場合は、動画に映っている人の承諾が必要となります。

3 観覧される保護者の方へのお願い

- (1) フラッシュをたいての写真撮影は禁止とします。ボールが見えなくなるため、競技の大きな妨げになります。ビデオやスマートフォンのライトも同様です。
- (2) 観客席から試合中の選手への、声やジェスチャー等によるアドバイスは禁止とします。

4 送迎について

武道館付近の道路沿いに車を停めて、選手を乗降させる行為は禁止とします。駐車場に車を停めて、乗降を行ってください。